（様式3-1）新規評価優先順位評価シート

林務部森林づくり推進課

事業名	山地治山	箇所名	○○地区

視点	【評価項目】評価指標	評価区分	チェック	配点	得点	評点	備考
必要性	【保全対象】人家戸数	A:10戸以上	□	25			
		B:1～9戸	□	15			
		C:0戸	□	5			
	【保全対象】公共施設数	A:2箇所以上	□	25			
		B:1箇所	□	15			
		C:なし	□	0			
	【保全対象】要配慮者利用施設の有無	A:重要施設	□	25			
		B:一般施設	□	15			
		C:なし	□	0			
	【保全対象】保安林・林業用施設	A:「広域基幹林道」又は利用区域500ha以上の林道又は保安林率50%以上	□	25			
		B:保安林率30%以上50%未満	□	15			
		C:保安林率30%未満	□	5			
	【　　】	A:					
		B:					
		C:					
	【　　】	A:					
		B:					
重み係数		C:					
0.2	小計	※評価の観点ごとに最高得点の合計を100とする。 ※総合評価を行うため、評価の観点ごとに重み係数を定める。重み係数の合計は1.0とする。					「必要性」の評価基準 A:75点以上、B:74～50点、C:49点以下
重要性	【災害履歴】過去の災害履歴	A:10年以内に1回以上	□	30			
		B:災害履歴地	□	20			
		C:なし	□	10			
	【交通影響】交通遮断による地域経済への影響	A:影響度大	□	30			
		B:影響度中	□	20			
		C:影響度小	□	10			
	【位置付け】地域防災計画上の位置付け	A:位置付けあり	□	40			
		B:位置付けなし	□	20			
重み係数		C:	□				
0.1	小計	※評価の観点ごとに最高得点の合計を100とする。 ※総合評価を行うため、評価の観点ごとに重み係数を定める。重み係数の合計は1.0とする。		C	0	0	「重要性」の評価基準 A:75点以上、B:74～50点、C:49点以下
効率性	【費用対効果】費用便益比(B/C)	A:B/C　2.0以上	□	30			
		B:B/C　1.0以上2.0未満	□	15			
		C:B/C　1.0未満	□	0			
	【早期効果発現】事業期間	A:事業年数　3年未満	□	30			
		B:事業年数　3年以上5年未満	□	20			
		C:事業年数　5年以上	□	10			
	【工法等比較検討】工法等の比較検討	A:高度な検討あり	□	30			
		B:検討あり	□	20			
		C:検討なし	□	10			
	【総合調整】流域の総合調整	A:調整済	□	10			
		B:調整中	□	5			
重み係数		C:未調整	□	0			
0.1	小計	※評価の観点ごとに最高得点の合計を100とする。 ※総合評価を行うため、評価の観点ごとに重み係数を定める。重み係数の合計は1.0とする。					「効率性」の評価基準 A:75点以上、B:74～50点、C:49点以下
緊急性	【地形地質】流域の地形、地質	A:火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯かつ地すべり地形	□	20			
		B:火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯	□	15			
		C:その他	□	5			
	【渓床山腹勾配】平均渓床勾配(平均山腹勾配)	A:10°以上(30°以上)	□	20			
		B:5°以上10°未満(20°以上30°未満)	□	15			
		C:5°未満(20°未満)	□	5			
	【下流整備】下流の堰堤等の整備状況	A:なし	□	20			
		B:あり(概ね満砂)	□	15			
		C:あり(ポケットあり)	□	5			
	【危険地区】山地災害危険地区危険度土砂災害防止法指定区域	A:Aランク又は特別警戒区域	□	40			
		B:Bランク及びCランク又は警戒区域	□	30			
重み係数		C:指定なし	□	10			
0.4	小計	※評価の観点ごとに最高得点の合計を100とする。 ※総合評価を行うため、評価の観点ごとに重み係数を定める。重み係数の合計は1.0とする。					「緊急性」の評価基準 A:75点以上、B:74～50点、C:49点以下
計画の熟度	【情報共有】事業情報の共有	A:関係者以外にも周知(市町村広報誌などを活用した参加者を限定しない事業説明会を実施)	□	25			
		B:関係者を中心に周知	□	15			
		C:周知していない	□	0			
	【地域要望】地域の取り組み	A:積極的な取り組みがある	□	25			
		B:協力的である(地域住民や市町村から事業計画に対して要望あり)	□	15			
		C:消極的である(地域住民や市町村から事業計画に対して要望なし)	□	0			
	【地域合意】地域の合意形成	A:合意形成が図られている	□	25			
		B:事業目的について合意形成が図られている	□	15			
		C:合意形成が図られていない	□	0			
	【住民参加】住民との協働	A:住民参加型の事業(防災体制整備、維持管理等が直接参加)	□	25			
		B:事業計画に関連した地域における独自の取り組み(自治活動等)	□	15			
重み係数		C:住民関与が低い事業	□	0			
0.2	小計	※評価の観点ごとに最高得点の合計を100とする。 ※総合評価を行うため、評価の観点ごとに重み係数を定める。重み係数の合計は1.0とする。					「計画の熟度」の評価基準 A:75点以上、B:74～50点、C:49点以下
総合評価		(必要性小計×重み係数)＋(重要性小計×重み係数)＋(効率性小計×重み係数) ＋(緊急性小計×重み係数)＋(計画の熟度小計×重み係数)＝(小数点以下四捨五入)					「総合評価」の評価基準 A:75点以上、B:74～50点、C:49点以下